

2023年度 Aセメスター「物質科学概論」講義日程

テーマ：物質科学への誘い

趣 旨：

物質科学研究は、その対象も研究手法も広範囲にわたるため、全体を俯瞰することで様々な研究分野を知ることができる。物質基礎科学コースの研究者が行っている幅広い研究を紹介し、多様な物質科学の世界を紹介する。通常の講義では学ぶことができない最先端の研究に触れ、その面白さを感じ取ってもらう。

時 限：月曜5限 17:05—18:35

場 所：16-119/129（対面実施）

日 程

	月 日	講 師	タ イ ト ル
-	10/9(月・祝)	休講	休講
1	10/16(月)	永田利明	気相クラスターの構造と化学反応
2	10/23(月)	素川靖司	レーザーと冷却原子で探る量子多体系の物理
3	10/30(月)	平岡秀一	可逆性と非可逆性の境界
4	11/6(月)	上野和紀	物質の中の電子とイオンが作る新機能
5	11/13(月)	岩井智弘	化学触媒をデザインする
6	11/20(月)	高木隆司	量子情報から見る物質科学
7	12/4(月)	長谷川宗良	高強度光科学とアト秒科学
8	12/11(月)	内田さやか	多孔性イオン結晶の科学
9	12/18(月)	齋藤晴雄	正弦波の位相の絶対測定
10	12/25(月)	羽馬哲也	簡単ながら奥が深い光吸収スペクトル測定：宇宙と地球の化学への応用
11	1/15(月)	塩見雄毅	物質の磁性とその応用
12	1/22(月)	柳澤実穂	細胞を流体膜で覆われたマイクロな高分子液滴と捉えて理解する

成績評価の方法：

出席状況およびレポートによる。

各講師が出題する課題のうち3つ以上を選択してレポートを提出する。提出期限は各教員が定める。

提出レポート数が3に満たない場合は単位認定の対象とならない。

提出レポート数が4以上の場合は、提出回数に応じて加点する。